

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策とくに、地震(津波)時に、昼夜を問わずに、利用者様の避難できる方法を職員が身につけ行動が出来るかが課題。	年2回の避難訓練は行っているが、普段からのデイとの連携 特に夜間2人体制時の利用者様全員が避難できる方法を、徹底して訓練していく。	年2回の避難訓練は継続し、夜間時の利用者様の避難の為の誘導・車の配置・避難通路を職員全員が身につけ、リフト車の運転を職員全員が出来るように訓練していく。	12ヶ月
2	2	事業所周辺の住民との交流がほとんど無く地域のイベントにも参加出来ていないのが課題。	買い物や散歩など、地域のコンビニや飲食店などに行ったり地域の行事に参加して、利用者様が地域とつながり暮らしやすい支援をする。	日勤の職員体制を見ながら少しでも散歩や外出(買い物)の時間をつくる。そして地域の行事(盆踊り・小学校の運動会等)に事業所として積極的に参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。